



明治期、近代国家を目指した日本が軍港として整備し、海軍鎮守府を置いた4つの都市。
日本の近代化を力強く支えたそのストーリー「鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」が、
日本遺産に認定されました。認定を記念して、普段見ることができない構成文化財の一般公開やパネル展示等のイベントを開催します！

期間限定 特別公開 日本遺産WEEK

京都府 舞鶴市

1901(明治34)年、日本海側唯一の鎮守府が置かれた舞鶴。街の通りには「三笠」や「敷島」など当時の海軍艦船など33隻の名が付けられています。「舞鶴赤れんがパーク」内の8棟は国の重要文化財にも指定されています。

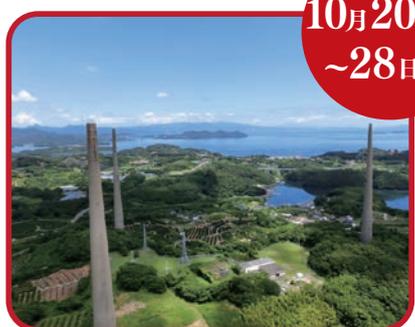
WEEK 期間中、舞鶴の構成文化財を巡るクイズラリーを開催します。
おすすめの 10/20(土)・21(日)：舞鶴赤れんがパーク



神奈川県 横須賀市

日本初、1884(明治17)年に鎮守府が置かれた横須賀。JR横須賀駅下車すぐ、ヴェルニー記念館や旧横須賀軍港の衛兵詰所を見ることができます。対岸の米海軍横須賀基地内にある石造ドックは完成から約150年を経過した今もお現役で稼働しています。

WEEK 期間中、横須賀の構成文化財見学会を開催いたします。(要事前予約)



長崎県 佐世保市

1889(明治22)年に鎮守府が開庁し、急激に発展を遂げた佐世保。赤れんが倉庫群や、当時世界最大級を誇った250トンクレーンが、まちのランドマークとして現存しています。針尾送信所は、大正11年に建設された日本に残る唯一の長波送信施設。3本の尖塔がそびえ立つ光景は圧巻です。

WEEK 期間中、佐世保の構成文化財を巡る限定バスツアーや写真展を開催します。
おすすめの 10/20(土)～10/28(日)：佐世保駅構内、市役所連絡通路 等



広島県 呉市

1889(明治22)年に鎮守府が開かれ、「東洋一の軍港」といわれるまでに発展した呉。戦艦「大和」が建造されたことでも有名です。現在でも旧呉鎮守府庁舎や司令長官官舎など、壮麗な近代建築が残り、当時の雰囲気を感じることができます。

WEEK 期間中、通常非公開の4施設を一般公開いたします。(要事前予約※)
「本庄水源地堰堤水道施設※」
「海上自衛隊呉地方総監部第一庁舎※」
「ジャパン マリンユナイテッド(株)呉事業所大屋根※」
「(株)ダイクレ呉第二工場亜鉛メッキ工場」

期間中、各市の特設スポットで旧軍港・鎮守府について学べるパネル展示も開催中！

横須賀市
横須賀市文化スポーツ観光部観光課
(TEL: 046-822-9672)
・記念艦「三笠」
10月7日(日)～10月14日(日)
・さいか屋横須賀店6F美術画廊
10月17日(水)～10月23日(火)

呉市
呉市産業部観光振興課
(TEL: 0823-25-3309)
・JR呉駅
・大和ミュージアム 1Fガイダンスルーム
・入船山記念館
11月10日(土)～11月25日(日)

佐世保市
佐世保市観光課
(TEL: 0956-24-1111)
・佐世保観光コンベンション協会
・佐世保駅構内
・佐世保市役所連絡通路・イベントホール
10月20日(土)～10月28日(日)

舞鶴市
舞鶴市舞鶴産業復興部観光商業課
(TEL: 0773-66-1024)
・舞鶴赤れんがパーク5号棟内
10月20日(土)～10月28日(日)



鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴
～日本近代化の躍動を体感できるまち～
見学についての詳細はウェブサイトをご覧ください。
www.kyugun.jp

日本遺産(Japan Heritage)とは
文化庁が平成27年度に創設した事業で、日本の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定し、国内外に広く発信していくものです。